

✓ 単戔 士

徳島県バレーボール協会中学校専門部

「バレー便り」 2010年 春季 33号

平成22年度 使用球について

(財)日本バレーボール協会では、平成22年度より新ボールを使用する方向ですすめていました。しかし、(財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部全国ブロック長会議などにおいて、新ボールを導入することにより各学校における経済的負担が著しいことを理由に、新ボールの導入には、全員一致で反対し、(財)日本バレーボール協会に、その旨の文書を提出しました。メーカー側は、早期導入を要望しているようです。(2010年の新カタログには現在使用しているボールは載っていないようです)

また、ボールの質も現在使用しているものと全く異なるだけでなく、メーカーによってもさらに異なるため、使用球が変更になると、大きく影響が出ると思われます。さらに、年度ごとに男女の使用球(メーカー)が変更するため買い置きが難しい状況と思われます。

今後、使用球については動向を見きわめながら、連絡させていただきたいと考えています。

「全国ヤングバレー大会」と

「全国U 14男子大会」について

「全国ヤングバレー大会」は、アトランタオリンピックへ男女ともに出場できませんでした。特に、そのときに活躍した競技・選手は個人種目が多く(水泳など)、これらは部活動を通して競技力向上に繋がったというより、スイミングスクールなど社会体育で競技力向上に繋がったと日本バレーボール協会が判断した結果、部活動以外の場(クラブチーム)においてバレーボールができるようにするためにヤングバレー連盟及び全国ヤングバレー大会が開催されるようになりました。当初、このことについて賛同する個人・チームが少ないため、第1回全国大会では、20チーム弱での参加でした。しかし、時代も変わり各都道府県において「地域総合型スポーツ活動」が推進されるようになりました。また、少

子化・バレー人気の低迷に伴い、中学校においてはバレー部が休部・廃部となる傾向が全国的にあります。しかし、「バレーボールをやりたい」子どもたちや「バレーをさせてやりたい」保護者は、クラブチームを作り、ヤングバレー大会へ参加するようになりました。さらに、各県(または地域)で選抜チームを作って出場するようになりました。そのため、全国ヤングバレー大会は、年を追うごとに参加希望チームが増加し、第10回大会において、200チーム以上の希望がありました。我々徳島県中学校専門部も、全中徳島大会後の今後のあり方として、中学2年生から希望者を募り、全国大会出場することによって強化を図る一貫としてヤングバレーに参加できるよう準備することにしました。また、若い先生方にもスタッフに入っていたいただき、指導の育成にも繋げていくことにしました。第10回大会(平成19年)は、チームを編成しましたが抽選で漏れてしまう残念な結果になりましたが、ヤングバレー実行委員会も第11回大会から多くの都道府県から出場できるように以下のように変更されました。

1. 大会から優勝大会への変更
2. 県予選の実施(本県ではU-14の選考会を実施)
3. カテゴリー(競技型・強化型)の撤廃、

これにより、第11回・第12回大会に出場できるようになりました。

吉野川ブルーエンゼルスは、第1回大会から参加

女子以上に男子においてバレー人気の低迷するようになりました。「小学生時代はバレーをやっていたが中学生になると男子バレー部がないために、他競技へ移る者を引き留める方法はないだろうか?」「小学生の時は他競技をやっていたが(または何もやっていない)、中学生になったらバレーをしてもらえるためにはどうすればよいか?」という課題のもと議論がなされ、小学生と中学生と一緒にプレーをする大会を作れば、その課題が少しでも解消できるのではないかという発想から「U-14男子クラブチャンピオンバレーボール大会」が誕生しました。

当時、日本バレーボール協会から大会を開催するよう各都道府県バレーボール協会に指示しましたが、すぐに大会開催するには至りませんでした。現在では47都道府県中45都道府県が開催されるようになりました。

しかしながら、日本バレーボール協会は、平成21年からブロック大会、平成22年からは全国大会の実施を目標に掲げていましたが、全国大会をするための会場と期日が協会の意向と現場の実態とが上手くかみ合わない状態になりました。そのため、平成22年度からの「全国U-14男子大会」は開催せず、平成23年度の「全国ヤングバレー大会・男子U-14カテゴリーの部」を「全国U-14男子大会」の代替にする予定です。

「ヤングバレー大会」のカテゴリーには『男子U-14』『男子U-19』『女子U-

14』『女子U-19』があります。“U”とはUNDERの略で、14歳以下、19歳以下という意味です。

女子はという形で全国から選手を集めた強化チーム「貝塚ドリーム」があるため、「U-14女子クラブチャンピオンバレーボール大会」は実施されていません。

大会申込用紙・様式の変更

日本バレーボール協会へのチーム・個人登録制度が実施されてから、申込用紙には登録番号を記入する欄を設けました。しかし、ボールメーカーと日本バレーボール協会との交渉の中で、原則として大会プログラムを作ることになりました。そこで、申込用紙をそのまま印刷したプログラムを作成することになると、登録番号までも記入されており、個人情報から考えると良くないと判断しました。また、JVA「(財)日本バレーボール協会」に登録したことを証明する『チーム加入一覧』を提出していただいていることを考えると登録番号を記入する必要はないと判断しました。

そこで、申込用紙の様式を変更しましたので、ご了承ください。

知っているつもり！？

リベロ選手の交代のタイミングについて

主審が「サービス許可の吹笛の前までに行われる」また、「サービス吹笛後に行われる交代は、サービスを打つ前であれば拒否されないが、そのラリー終了後口頭で注意される」とあります。従って、サービス完了後の交代は、ポジショナル・フォルトの反則になります。

選手交代について（ルール改正）

選手交代におけるルール改正が平成22年度より実施されます。詳しくは、4月11日（日）9時（四国大学）より行われる『平成22年度（財）日本バレーボール協会競技規則講習会』を受講してください。